

平成 27 年度収支予算について

1. 平成 27 年度社団法人岐阜県臨床検査技師会収支予算表の見方

一番左は科目で、下に（1）が経常収益、（2）が経常費用、それぞれの一番下が合計額です。全体の下から 2 番目が（1）から（2）を引いた経常増減額で△はマイナスです。

経常費用は「事業費」と「管理費」に分かれています。「管理費」は理事会・総会の費用など当会の運営上の費用で、他は「事業費」となります。

科目から右の「実施事業等会計」は公益目的事業で、「岐阜県学会」・「春季・秋季拡大研修会」・「各地区健康イベント」がそれに相当します。公益目的事業以外は「その他会計」です。事業名の下に数字がそれぞれの予算額です。

「法人会計」は管理費をまとめたものです。

「法人会計」の右は科目ごとの合計です。その右は平成 26 年度予算額とその差額です。

2. 前年度予算

平成 26 年度予算額には、平成 25 年度に発行できなかった会員名簿の製本費が加算されています。

3. 前年度との違い

「新人サポート研修会」事業を「生物化学分析部門」事業から、「検査説明相談講習会」事業を「学術」事業から、「エイズ予防啓発」「HIV 検査会」事業を「組織調査」事業から分離し独立させました。

「検査と健康展」事業を新設しました。

3. 前年度との差額の大きい事業

（1）経常収益

「公益事業助成金」は廃止の可能性が高く、収益はなしとしました。

「その他助成金」は「検査と健康展」事業の助成金を見こして増額しました。

（2）経常費用の「事業費」

「報償費」は岐臨技会員の永年勤続表彰を行うため増額しました。

「ホームページ維持費」は平成 26 年度に必要であったプロバイダー移行費用が、平成 27 年度は不要であるため減額となっています。

「製本費」は平成 27 年度には会員名簿の発行がないため減額となっています。

（3）経常費用の「管理費」

「減価償却費」は平成 26 年度の実情に合わせて減額しました。

